

平成30年9月4日(火) 13001号



株式会社 日刊金属

本 社 〒530-0043
 大阪市北区天満2丁目12番3号
 ヴィレッジリバー南森町3階E号
 TEL (06) 6353-7831 (代表)
 FAX (06) 6353-7832

東京支社 〒140-0001
 東京都品川区北品川1丁目9番7号
 トップルーム品川1015
 TEL (03) 6869-9983 (代表)
 info@nikkankinzoku.co.jp
 https://nikkankinzoku.co.jp/

購読料	12か月 72,000円(税別)	データ12か月 84,000円(税別)
	6か月 36,000円(税別)	配信料 6か月 42,000円(税別)

顧客向け品質データ改ざん等

フジクラ

品質不正73品種に

フジクラ (伊藤雅彦社長) は、送配電用電線・部品・部材、産業用電線、通信用ケーブル等の73品種で品質管理上の不正が行われていたと発表した。顧客向け製品検査データを書き換える等の行為が確認され、電力会社や防衛省を含む66の企業・官庁に出荷されていたとしている。

同社は、昨年10月に全製品を対象に社内での品質管理の点検・確認作業を開始。その結果、同年12月には、エネルギー・情報通信カンパニー等の部門において10件の不適切な事例が存在する可能性を把握していたという。

今年に入り、特定の顧客との個別の契約に関する不適切な事例が新たに3件報告された。このため、同社は6月に同様の事例の有無についてグループ全体で再度点検・確認作業を実施。7月には新たに57件の事例が確認された。

具体的には、◇試験・検査書類に実測値と異なる数値の記載をした◇顧客との間で取り決めた品質検査を行わなかった◇顧客の承認を得ずに製造方法の一部変更を行った――等の事案が存在することが事実として確認できたとしている。また、JISマークを表記した製品について、JIS認証維持審査における品質管理体制の変更の事務上の不備が計4件あること、汎用製品についての問題事例も確認されたことから、公表を決めた。

調査によると、不正は1987年から計10拠点で行われていた。内訳は、◇一部の検査項目の未実施、頻度不足：31件◇仕様書、品質管理工程図との齟齬：12件◇試験・検査書類に実際と異なる結果の記載：17件◇製造方法変更の事前申請漏れ：10件――の合計70件。

社会の発展とその未来に
テクノロジーで対応する

KYOWA

地球にも、人にもやさしい KYOWA のエコ電線

タイシガイセンEM 600V EEF/F

<http://www.kyowadensen.co.jp/>

 協和電線工業株式会社

KYOWA ELECTRIC WIRE INDUSTRY CO.,LTD.

〒581-0026 八尾市曙町1丁目7番

TEL (0729) 91-0818 (代) FAX (0729) 91-4470

同社は、不正に出荷された製品の安全上の問題はこれまで確認されていないと説明。販売ルートを通じて顧客への説明を行っており、9月中旬を目処に汎用的に使用される製品についても全顧客への説明を完了させる予定とした。

納入済みの製品については、顧客との相談内容に従い製品の回収・交換や修理等の対応を行っているほか、必要なデータや関連情報を顧客に提供した上で使用の継続を要請する等の処置も実施している。

今後納入する製品について、同社は顧客の要請に応じた必要な処置を実施した上で納入を継続する一方、対応に時間がかかる場合は顧客の了解の上で出荷を停止しているという。

同社は、引き続き全容解明に向けた調査を行っており、新たに明らかになった事実関係を踏まえ、徹底した再発防止策を策定する方針を示した。



<https://nikkankinzoku.co.jp/>

日刊金属の既刊号等を収録しています。

日刊金属
Web Journal



亜鉛建値9,000円引き下げ32万5,000円 8月の確定建値平均は32万8,500円

三井金属鉱業は3日、電気亜鉛建値を9,000円引き下げ32万5,000円と発表し、同日から実施した。2018年8月の確定建値平均は32万8,500円。

1日入電のLME亜鉛相場セツルメントは2,504.00ドル、3日の東京外国為替市場の米ドルTTSレートは111.99円、この値で換算した採算価格は28万0,400円。建値と採算価格から見た諸掛りは4万4,600円となる。

直近6か月の建値推移は次の通り(単位キロ当たり円、カッコ内は改定日)。

2018年

□4月	397(2)391(10)376(13)400(19)	平均393.0
□5月	400(1)382(7)385(10)391(18)376(28)	平均384.5
□6月	385(1)403(6)406(13)391(19)355(26)	平均389.0
□7月	370(2)352(5)340(11)328(17)340(20)343(25)	平均345.6
□8月	349(1)340(7)298(16)307(21)334(27)	平均328.5
□9月	325(3)	



鉛建値8,000円引き上げ29万2,000円 8月の確定建値平均は29万0,300円

三菱マテリアルは3日、電気鉛建値を8,000円引き上げ29万2,000円とすると発表した。2018年8月の確定建値平均は29万0,300円。

1日入電のLME鉛相場のセツルメントが2,062.00ドル、3日の東京外国為替市場の米ドルTTSレートは111.99円、この値で換算した採算価格は23万0,900円。建値と採算価格から見た諸掛りは6万1,100円となる。

直近6か月の建値推移は次の通り(キロ当たり円、カッコ内は改定日)。

2018年

□4月	316(2)	平均316.0
□5月	316(1)324(22)	平均319.0
□6月	329(1)339(7)329(19)	平均333.0
□7月	329(2)322(10)307(17)296(24)	平均313.0
□8月	301(1)284(16)	平均290.3
□9月	292(3)	



8月の山元建値平均 金は143.71円安の4,318.00円

銀は2,950円安の5万4,840円

8月の金銀山元建値平均が発表された。前月比で金は245.71円安の4,318.00円、銀は2,950円安の5万4,840円だった。2017年年間山元建値平均は、金が4,561.61円、銀は6万3,010円。直近6か月の山元建値平均は以下の通り(金は1g当たり、銀は1kg当たり)。

□2月	金：4,653.42円 銀：5万9,280円	□3月	金：4,550.67円 銀：5万7,650円	□4月	金：4,641.60円 銀：5万8,890円
□5月	金：4,624.25円 銀：5万9,560円	□6月	金：4,563.71円 銀：5万9,870円	□7月	金：4,461.71円 銀：5万7,790円
□8月	金：4,318.00円 銀：5万4,840円				



銅合金地金標準販売価格を決定 近畿青銅会

近畿青銅会(高木健会長)は、9月3日付で銅合金地金標準販売価格を改定。各種品目の標準販売価格は次の通り(単位：キロ当たり円、カッコ内は前回比)。

- ◇青銅BC1種 775円(-20)◇青銅BC2種 950円(-15)
- ◇青銅BC3種 990円(-20)◇青銅BC6種 835円(-20)
- ◇青銅BC7種865円(-25)◇黄銅YBSC3種 680円(-30)
- ◇鉛青銅LBC3種 955円(-20)
- ◇りん青銅PBC2種 1,010円(-20)

世界を結ぶ循環流通サービス
原料から製品まで

Ogico OHGITANI Corporation

銅・亜鉛・鉛・錫・ニッケル・アルミ・非鉄金属全般

株式会社 扇谷

- 本 社 大阪市西区土佐堀町1丁目3番7号
tel:06-6444-1521~1530
- 東京支社 東京都千代田区神田錦町3丁目15番地
tel:03-5282-4800
- 名古屋支社 名古屋市中村区名駅3丁目16番22号
tel:052-571-2005
- 海 外 シンガポール・香港・タイ・台湾・
マレーシア・フィリピン・上海・深圳・ベトナム

<http://www.ogico.co.jp>



錫建値は3,550円に据え置き 8月確定建値平均は3,590円

三菱マテリアルは3日、高純度錫地金(99.99% = フォーナイン)の販売価格を3,550円に据え置くと発表し、同日より実施した。2018年8月の確定建値平均は3,590円。

直近6か月の価格推移は次の通り(円/キロ、カッコ内は改定日)。

2018年

□4月 3,650(2)3,700(16) 平均3,680 □5月 3,750(1) 平均3,750 □6月 3,700(1)3,750(15) 平均3,730
□7月 3,650(2)3,600(10) 平均3,610 □8月 3,650(1)3,550(17) 平均3,590 □9月 3,550(3)



インジウムの9月建値は、大口が2,000円引き下げの4万円、 小口も2,000円引き下げ4万4,000円

DOWA

DOWAエレクトロニクス(株)は、1日出荷分からのインジウム4N(ITOグレード)の建値を発表した。大口が2,000円引き下げの1キロ当たり4万円に、小口も2,000円引き下げで1キロ当たり4万4,000円となった。



【三菱マテリアル株式会社】 (8月15日付) ◇直島精錬所副所長(直島精錬所所長補佐)伊藤達弥 **【住友電工株式会社】** (8月16日付) ◇エネルギーシステム事業開発部企画部長(エネルギーシステム事業開発部エネルギーシステム企画部システム企画グループ長)江村勝治 ◇エネルギーシステム事業開発部次長継続(エネルギーシステム事業開発部エネルギーシステム企画部長)矢野孝 ◇エネルギーシステム事業開発部電力貯蔵技術部システム技術グループ長)柴田俊和 ◇システム事業部第一事業開発部長(システム事業部新事業企画部長)谷口裕一 ◇システム事業部第二事業開発部長(システム事業部新事業企画部事業企画グループ主幹)羽賀剛 ◇システム事業部新事業企画部長、システム事業部システム営業部主幹継続、石丸弘之 ◇電力システム営業部北海道支店長(電力システム営業部中国支店長)橋本誠 ◇電力システム営業部北海道支店主幹(電力システム営業部北海道支店長)逢坂和樹 ◇電力システム営業部中国支店長、電力システム営業部九州支店長継続、川口忠人 ◇

電気亜鉛・蒸留亜鉛販売
亜鉛ドロス・滓買入

大阪亜鉛工業株式会社

取締役社長 林 昭宏

本社・工場 〒555-0001 大阪市西淀川区佃 4-14-3
電話 06-6471-2531~5
FAX 06-6471-5781

東京営業所 〒131-0043 東京都墨田区立花 2-4-5
電話 03-3618-2351~2

光機器事業部企画業務部長、光機器事業部長兼SEIオプティフロンティア株式会社社長継続、末次義行 ◇ 社会システム営業本部営業企画部長補佐(光機器事業部企画業務部長)山出正之 ◇ SEWS AUSTRALIA PTY.LTD社長兼SWS AUSTRALIA PTY.LTD社長、住電電装商貿(上海)総経理継続、野邊地新 ◇ 自動車事業本部(SEWS AUSTRALIA PTY.LTD社長兼SWS AUSTRALIA PTY.LTD社長)東村英昭 ◆改組(8月16日付) ◇ エネルギーシステム事業開発部エネルギーシステム企画部を「企画部」に改称 ◇ エネルギーシステム事業開発部電力貯蔵部を「RF電池技術部」と「RF電池開発部」に分割 ◇ システム事業部に「第一事業開発部」と「第二事業開発部」を新設

減摩合金・各種ハンダ
鉛滓・錫滓の精錬

中川金属精錬所

代表者 中川 讓 治

〒556-0022 大阪市浪速区桜川 1-6-22

TEL 06-6561-3759(代表)

日刊金属

定期購読料
(税別)

6カ月：36,000円

12カ月：72,000円



銅建値1万円引き下げ71万円

8月の確定建値平均は71万6,000円

JX金属は3日、電気銅建値を1万円引き下げ71万円とすると発表し、同日から実施した。2018年8月の確定建値平均は71万6,000円。

1日入電のLME銅相場セツルメントは6,019.00ドル、3日の東京外国為替市場の米ドルTTSレートは111.99円。この値で換算した採算価格は67万4,000円。建値と採算価格から見た諸掛りは3万6,000円となる。

直近6か月の建値推移は次の通り(キロ当たり円、カッコ内は改訂日)。

2018年

□4月	760(2)770(6)790(11)770(13)790(19)800(25)	平均778.5
□5月	800(1)790(7)800(14)810(23)790(29)	平均797.8
□6月	780(1)810(5)840(7)810(19)790(22)780(27)	平均810.0
□7月	780(2)750(5)730(12)720(20)730(25)	平均740.4
□8月	750(1)730(3)720(8)710(15)690(20)700(23)720(28)	平均716.0
□9月	710(3)	



黄銅削粉10円引き下げの518円に

関西の黄銅棒大手N社と三菱伸銅は3日、黄銅削粉の買値を10円引き下げの518円にすると発表した。

故銅市況

前週末1日入電の海外相場は、LME(ロンドン金属取引所)銅相場の直物前場売値が、前日の6,066.50ドルより47.50ドル安の6,019.00ドル。この日の直物後場買値は、前日の6,046.50ドルより32.50ドル安の6,014.00ドル。カーブ取引は前日の6,066.00ドル~6,067.00ドルより91.00ドル~91.50ドル安の5,975.00ドル~5,975.50ドル。COMEX(ニューヨーク商品取引所)の銅相場(9月限)は、前日の269.50セントより4.15セント安の264.90セント。SHFE(上海先物取引所)の銅相場(9月限)は、前日の4万8,710元より130元安の4万8,580元。

週明け3日の東京為替市場TTSレートは、前週末の112.06円より0.07円の円高ドル安の1ドル=111.99円。NYカーブLME先物比は30.50ドル安。1日に入電したLME銅相場のセツルメントは6,066.50ドル。この値と3日の東京外国為替市場USドルTTSレートから計算した国内採算値は、前週末の71万9,000円より5,000円安の71万4,000円。この日、電気銅建値は71万円に引き下げられた。

為替動向

3日午前の東京外国為替市場で、円相場は下落した。午前9時の気配値は1ドル=111.12円~111.15円、前週8月31日の17時時点に比べ0.32円の円安・ドル高。

31日のニューヨーク外国為替市場は、前日比0.11円の円安・ドル高、1ドル=110.06円~111.16円で取引を終了した。

8月31日を期限としていた米国とカナダの貿易協議が9月以降に延長、交渉継続となった。ニューヨーク株式市場では、協議への期待感からダウ工業株30種平均が下げ幅を縮小。リスク回避の動きが和らいだことから、ニューヨーク外為市場では低リスク通貨とされる円の売りが出た。月末を控えて決済対応や持ち高調整のドル買いが入ったことも円の下押し要因となった。ニューヨーク市場のドル円レートのレンジは、110.69円~111.13円だった。

故銅直納問屋筋の平均値頃感(単位は千円)

直納問屋筋によるロット物(5トン前後)の平均的な値頃感は次の通り。

ピカ線が587~592、上銅新のうちタフピッチや無酸素銅などは568~573、並銅は507~512、込銅(高品位=約97%)は467、セバは499~504。コーペルは要り用筋で430、それ以外は422ほど。黄銅削粉も同様に要り用筋385、それ以外368~393どころの値頃。並青銅鋳物削粉は440~445どころ。

小口市中相場(1トン前後)では、ピカ線が570~575、上銅新くずが557~577、普通上銅が524~534、2号銅線が530~540、並銅が495~496、込銅(90-93%)が454~421、下銅が300~350、セバが466~476、コーペルが422~462、黄銅棒地が418~423、黄銅削粉が326~373、黄銅ラジが377~385、交叉ラジが320~331、黄銅銅鋳物が358~365、送りが170~185、上青銅鋳物が450~466、並青銅鋳物が442~455、上青銅鋳物削粉が447~466、並青銅鋳物削粉が440~444どころ。

東京市場では、ニューヨーク市場で見られた持ち高調整の流れを受け、朝方は円売り・ドル買いが先行した。米長期金利が上昇、日米金利差の拡大観測からのドル買いも入った。円は111.19円まで下落、その後は巻き戻しの円買いも入り、午前の取引ではもみ合う展開も見られた。

銅・非鉄金属地金全般

株式会社 オカモト

代表取締役 岡本宜三

大阪府堺市美原区黒山 696

☎ 072-361-2264 fax 072-361-2265



LME銅は下落 8月は公式ベースで現物が3.1%、3か月物で3.5%の下落
カーブ取引は続落 COMEX銅相場も続落 SHFE銅相場も続落
LME非鉄相場は概して軟化 在庫は概ね減少傾向

1日入電の海外相場は、銅の直物が、LME（ロンドン金属取引所）の公式値ベースで、前日の6,066.00ドルより47.50ドル安の6,018.50ドル、この週0.30%の上伸。3か月物も、前日の6,070.50ドルより51.50ドル安の6,019.00ドル、この週0.09%の下落。LME公認倉庫の銅在庫量は、前日の26万6,000トンより約2,000トン減のおよそ26万5,000トン（丸め込み）、この週0.81%の減。

COMEX（ニューヨーク商品取引所）の銅相場（9月限）は、前日の269.05セントより4.15セント安の264.90セント、この週5.00セントの下落。カーブ取引は、前日の6,066.00ドル～6,067.00ドルより91.00ドル～91.50ドル安の5,975.00ドル～5,975.50ドル、この週2.13%～2.15%の下落。SHFE（上海先物取引所）の銅相場（9月限）は、前日の4万8,710元より130元安の4万8,580元、この週0.35%の上伸。

錫はまちまち

LME錫相場の直物は、前日の1万8,987.50ドルより25.00ドル高の1万9,012.50ドル、この週1.11%の下落。3か月物は、前日の1万8,917.50ドルより5.00ドル安の1万8,912.50ドル、この週1.25%の下落。

アルミ二次合金メーカー買値実勢値

1トン程度・置場・現金・キロ当たり円

関東地区(8月後半)

2S=194円～202円、63S=191円～195円、アルミホイール(1P)=186円～191円、ビス付サッシ=140円～144円、エンジンコロ=146円～148円、込合金(機械鋳物)=142円～144円、缶プレス(ソフト)=109円～123円。

関西地区(8月後半)

2S=189円～197円、63S=187円～191円、52S=199円～203円、印刷版=192円～197円、アルミホイール(1P)=175円～180円、ベースメタル=199円～204円、機械鋳物=146円～151円、ダライ粉=121円～123円、ビス付サッシ=141円～146円、缶プレス=127円～132円。

鉛は下落

LME鉛相場の直物は、前日の2,070.50ドルより8.75ドル安の2,061.75ドル、この週0.78%の下落。3か月物も、前日の2,083.00ドルより7.75ドル安の2,075.25ドル、この週0.75%の下落。

亜鉛は反発

LME亜鉛相場の直物は、前日の2,484.00ドルより19.75ドル高の2,503.75ドル、この週0.18%の下落。3か月物も、前日の2,483.50ドルより15.50ドル高の2,499.00ドル、この週0.36%の下落。

アルミは反落 アルミ合金はまちまち 北米特殊アルミ合金は下落

LMEアルミ相場の直物は、前日の2,126.50ドルより14.75ドル安の2,111.75ドル、この週2.43%の上伸。3か月物も、前日の2,148.75ドルより10.75ドル安の2,138.00ドル、この週2.53%の上伸。LMEアルミ合金相場の直物は、前日の1,580.00ドルより15.00ドル高の1,595.00ドル、この週1.59%の上伸。3か月物は、横ばいの1,640.00ドル、この週3.14%の上伸。LME北米特殊アルミ合金相場の直物は、前日の1,660.00ドルより15.00ドル安の1,645.00ドル、この週横ばい。3か月物も、前日の1,685.00ドルより15.00ドル安の1,670.00ドル、この週0.30%の下落。LME公認倉庫のアルミニウム在庫量は、前日のおよそ107万3,000トンより約2,000トン減のおよそ107万1,000トン、この週2.23%の減。

ニッケルは続落

LMEニッケル相場の直物は、前日の13,285.00ドルより285.00ドル安の13,000.00ドル、この週2.31%の下落。3か月物も、前日の13,415.00ドルより325.00ドル安の13,090.00ドル、この週2.20%の下落。

アルミニウム屑・銅・真鍮・ステンレス
 各種非鉄金属屑
株式会社原田商店
 代表取締役 原田靖章
 〒547-0002 大阪市平野区加美東6-14-30
 TEL 06-6793-8128 FAX 06-6793-8128

LME公式値（単位：ドル）／8月31日（現地）

		銅	錫	鉛	亜鉛	アルミ	アルミ合金	北米特殊アルミ合金	ニッケル
直物	公式値	6,018.50	19,012.50	2,061.75	2,503.75	2,111.75	1,595.00	1,645.00	13,000.00
	前営業日比	▲ 47.50	25.00	▲ 8.75	19.75	▲ 14.75	15.00	▲ 15.00	▲ 285.00
	週間増減比	0.30%	▲ 1.11%	▲ 0.78%	▲ 0.18%	2.43%	1.59%	0.00%	▲ 2.31%
先物	公式値	6,019.00	18,912.50	2,075.25	2,499.00	2,138.00	1,640.00	1,670.00	13,090.00
	前営業日比	▲ 51.50	▲ 5.00	▲ 7.75	15.50	▲ 10.75	0.00	▲ 15.00	▲ 325.00
	週間増減比	▲ 0.09%	▲ 1.25%	▲ 0.75%	▲ 0.36%	2.53%	3.14%	▲ 0.30%	▲ 2.20%

海外非鉄金属相場

(9月1日 入電・現地 8月31日)

1ロット=銅、鉛、亜鉛、アルミは25トン
錫5トン、アルミ合金20トン、ニッケル6トン
セツルメント=現物・前場・売

Table with columns for metal types (銅AG, 錫HG, 鉛, 亜鉛SHG, アルミHG, アルミ合金, 北米特殊アルミ合金, ニッケル) and rows for current prices, previous day, and high/low values.

NYコメックス相場

出来高: 1ロットは12.5ショート・トン、銅はポンド当たりセント

金・プラチナ・パラジウムはオンス当たりドル、銀はオンス当たりセント

Table for NY Comex prices for Copper, Gold, Silver, Platinum, and Palladium with monthly and daily price data.

採算価格 フレート諸チャージ込み入荷ベース(上海は前日の元・円レートにて換算)

Table for procurement prices (採算価格) comparing LME and COMEX prices for various metals.

フリー・マーケット

米国生産者価格

Table for US producer prices for Copper and Silver.

NY相場

Table for NY market prices for Copper and #2 wire.

ロンドン相場(ドル)

Table for London market prices for Gold, Antimony, Bismuth, Cadmium, Indium, Selenium, Spontaneous Tantalum, Fluoropolymer, Cobalt, Magnesium, and Tantalum.

KLTM錫(Mドル/キロ、出来高トン)

Table for KLTM Tin prices including exchange rates and market prices.

LME在庫(トン)

Table for LME inventory levels for Copper, Tin, Lead, Zinc, Aluminum, and Nickel.

コメックス銅在庫(トン)

Table for Comex Copper inventory levels for Shanghai and NY.

NYカーブ

Table for NY curve prices for Copper and Aluminum.

上海相場 トン当たり元、1ロット=5トン・増値税込

Table for Shanghai market prices for Copper, Aluminum, Zinc, and Lead.

非鉄金属製品相場

(9月3日調べ)

(キロ当たり) ◎上げ ◆下げ

伸銅品	大阪	東京	鉛亜鉛製品	大阪	東京		
銅小板2.0ミリ	◆ 940	◆ 970	亜鉛板0.3×3×7	620	620		
建築用0.3ミリ	◆ 950	◆ 980	印刷用亜鉛板トッパン用	800	800		
銅大板2×1×2	◆ 1110	◆ 1170	給水管13ミリ	310	310		
銅管(ベース)	◆ 1140	◆ 1160	鉛板1.5ミリ	340	340		
水道用管(m当たり)13ミリ	◆ 800	◆ 840	鉛線3ミリ	465	475		
銅棒25ミリ	◆ 910	◆ 970	軽圧品(仲値)	大阪	東京		
銅条1.5×100	◆ 920	◆ 970	アルミ箔0.007ミリ	945	1005		
銅線0.9ミリ	◆ 1000	◆ 1030	〃 小板1ミリ	520	510		
銅帯6×50	◆ 920	◆ 970	〃 大板1ミリ	510	500		
銅平角線	◆ 1200	◆ 1210	〃 5052板	650	550		
黄銅小板2.0ミリ	◆ 805	◆ 830	〃 5083板	665	565		
〃 0.3ミリ	◆ 830	◆ 850	〃 2017板	1035	925		
黄銅大板2×1×2	◆ 985	◆ 1040	〃 線3ミリ	645	560		
黄銅管	◆ 1400	◆ 1320	〃 快削棒25ミリ	785	780		
復水器用黄銅管	◆ 1350	◆ 1370	〃 合金棒25ミリ(17S)	790	760		
黄銅棒快削25ミリ	◆ 660	◆ 700	〃 合金棒25ミリ(56S)	770	720		
六角棒	◆ 690	◆ 730					
四角棒	◆ 720	◆ 760	貴金属(一般小口向け)				
鍛造用	◆ 700	◆ 740	白金(グラム)	◆ 3142			
ネーパル	◆ 800	◆ 840	パラジウム(グラム)	◎ 3866			
高力	◆ 800	◆ 840	金(グラム)	◎ 4672			
黄銅線6ミリ	◆ 1035	◆ 1080	銀(キログラム)	◆ 58960			
黄銅平角線ロール仕上	◆ 1240	◆ 1300					
黄銅条1.5×100	◆ 795	◆ 840	レアメタル輸入価格	7月通関 (CIF)			
リン青銅板一般用1.0ミリ	1820	1800	金属ケイ素(99.99%未満)	242			
〃 バネ用0.3ミリ	2040	2010	モリブデン酸化物	2123			
リン青銅棒25ミリ	2070	2080	タンタル	52613			
リン青銅線3ミリ	2230	2210	マグネシウム	268			
洋白板一般用1.0ミリ	2670	2620	コバルト	10322			
〃 バネ用1.0ミリ	2880	2840	インジウム	29583			
減摩合金	9月3日改定		銅合金地金	9月3日発表			
(500kg以上、大口価格)			(標準価格)	大阪	東京		
1種	2635		BC 1種	◆ 775	—		
2種	2565		2種	◆ 950	—		
3種	2495		3種	◆ 990	—		
4種	2200		6種	◆ 835	—		
5種	2120		7種	◆ 865	—		
7種	865		YBSC 3種	◆ 680	—		
8種	780		LBC 3種	◆ 955	—		
9種	700		PBC 2種	◆ 1010	—		

合金鉄	7月輸入単価 (CIF)
フェロマンガン2%以上炭素含有	141
〃 その他	172.6
フェロシリコン55%以上	167
フェロクロム4%以上炭素含有	168
フェロモリブデン純分60%以上	2048
フェロバナジウム	5824
フェロニッケル33%未満	452.5
電気亜鉛メッキ銅板冷延1ミリ	326

非鉄金属材料相場

		◎上げ ◆下げ		(9月3日調べ)		インジウム大口(99.99%)		40,000 ~ 44,000(1)				
非鉄原料 (炉前材)		大阪 仲間相場	東京 仲間相場	地 金		大阪 仲間相場	東京 仲間相場					
1トン以上外税持込				高値	安値	高値	安値					
1号銅線	◆630	◆627	電気銅	◆674	◆669	◆676	◆671	山元建値	電気銅	710(3)	金	4300(3)
2号銅線	◆570		電気亜鉛	◆320	◆315	◆320	◆315	() 実施日	電気鉛	292(3)	銀	53,050(3)
上銅(新切)	◆602	◆601	蒸留亜鉛	◆308	◆303	◆308	◆303		電気亜鉛	325(3)	錫(99.99%)	3,550(3)
雑ナゲット	◆540	◆542	ダイカスト亜鉛2種	◆260	◆254	◆260	◆254					
並銅	◆549	◆547	再生亜鉛(98%)	◆230	◆225	◆230	◆225					
下銅	◆522	◆518	電気鉛	◎290	◎280	◎290	◎285					
銅削粉	◆525	◆522	再生鉛1号	◎270	◎263	◎270	◎263					
銅さい(30%)	25	25	再生鉛3号	◎273	◎258	◎273	◎258					
新切黄銅セバ	◆446	◆462	錫1号	2250	2200	2250	2200					
コーベル	◆434	◆439	アンチモン	1150	1100	1150	1100					
黄銅棒地	◆424	◆429	ニッケル(メッキ用)	1700	1650	1700	1650					
黄銅削粉	◆405	◆412	コバルト	9200	8900	9200	8900					
並黄銅	◆422	◆425	セレニウム	4200	4000	4200	4000					
黄銅ラジエター	◆307	◆305	ビスマス	1400	1300	1400	1300					
交叉ラジエター	◆360	◆345	カドミウム	500	450	500	450					
黄銅鑄物	◆420		水銀	1800	1700	1800	1700					
山送り	197		アルミ地金99.70%	◆269	◆265	◆271	◆267					
上青銅鑄物	◆497		アルミ二次地金99%	212	207	212	207					
並青銅鑄物	◆483	◆489	〃 90%	205	200	205	200					
上青銅鑄物削粉	◆488	◆483	アルミ二次合金ADC12	319	314	322	317					
並青銅鑄物削粉	◆475	◆473	鑄物用C2BS	344	339	346	341					
新切リン青銅(伸銅)		◆634	青銅合金地金3種	◆935	◆925	◆1005	◆995					
〃 (鑄物)	◆609		〃 6種	◆815	◆805	◆835	◆825					
リン青銅削粉	◆510	◆504	ハンダ錫60%	1810	1770	1835	1805					
新切洋白(電子材)	◆530	◆512	〃 50%	1600	1550	1625	1595					
新切亜鉛	◆140	◆140	〃 40%	1445	1385	1405	1375					
ダイカストくず	◆125	◆125	減摩合金2種	2550	2520	2555	2525					
亜鉛ドロス	◆120	◆110	〃 4種	2185	2160	2190	2160					
上鉛	◎104	◎102	〃 7種	835	785	835	785					
電池巢鉛ケース込	40	37	ステンレス・特金	18-8ステンレス 新切		60	65					
活字鉛	◎99	◎96	〃 ダライ粉			45	50					
新切アルミ1級	158	161	13クローム 新切			18	18					
新切サッシ1級	159	160	ハイス 9種			130	130					
新切合金1級	149	150	〃 ダライ粉			—	—					
機械鑄物1級	114	114										
ビス付サッシP	100	103										
合金削粉P	91	91										
込ガラP	81	83										
カン・バラ	74	78										